Beat-Sonic®

CELSIOR

NO:000002

AOK-11WD1/WD2 取扱説明書

この度はサウンド・アダプター AOK-11WD1/WD2をお買い上げいただき、ありがとうございます。
取付ける前にこの取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

適応車種	適応年式	車両形式
セルシオ30系	H12/8～	UCF30,UCF31

⚠ ■注意事項

※ マークレビンソンプレミアムサウンドには対応しておりません。

■本機の主な特徴

・マルチビジョン付/マルチビジョンなしのどちらにも対応できます。
・純正オーディオに1DINのデッキを追加することが出来ます。
・純正オーディオと追加デッキと音声の切り換えになります。
・追加デッキの電源を入れることにより、音声は追加デッキに切り替わります。追加デッキの電源を切ると音声は純正オーディオに戻ります。(追加デッキにはオーディオオン時12V、オーディオオフ時0Vになるアンプリモート端子が必要です。該当する端子がない場合は、スイッチ等が必要になります。)
・追加デッキを聞いている時でも、純正ナビも動いていますので、純正ナビの使用も可能です。
・追加デッキ使用時も、ナビ音声はフロント右前から出ます。
・追加デッキの音声を聞くときは純正オーディオを「ＦＭ」にして下さい。(TVやCDポジションの場合、音声が混入します。)

■注意事項

・センター小物入れは使用できなくなります。
・スイッチを灰皿部分に移設しますので灰皿が使用できなくなります。
（センター小物入れ横のスイッチが無い車種は移設の必要がありません。）
・本製品はデッキ裏からトランクルームまで配線する必要があります。
・追加デッキ使用時も純正ナビ音声は車両右前スピーカーから出ます。
・ステアリングリモコン・リアコントローラーなどで追加デッキの操作は出来ません。
・純正アンプが2ch入力のため、追加デッキのフェーダー/DSPは効果が出ません。(純正のフェーダー/DSPは使用できます。)
・ラジオは純正デッキにてご使用下さい。(追加デッキには純正アンテナ線が接続できません。)
・追加デッキとの組み合わせによってはポップノイズが出ることがあります。
・交換されたナビやデッキから純正モニターに映像を入力させたい場合は、車両側に映像入力端子があるか、別途ビデオ入力アダプターをご用意して頂く必要があります。
・インダッシュCDチェンジャーの代わりに小物入れが付いている車両は、小物入れが追加デッキに干渉する為、取付けできません。

■仕様

寸法:40×26.5×127(巾×高さ×奥行き)(回路本体のみ)・重量:約150g(回路本体のみ)

■付属品

フロントパネル、スイッチパネル、取付金具(左右各1)

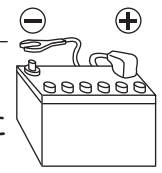
■お取り付け上の注意事項

禁止
※ 運転操作や車体の可動部分を妨げないように取付けること。
※ パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけないこと。
※ 水のかかる所、湿気、ほこりの多いところに取付けないこと

注意
※ このアダプターの不当な取扱による不具合または不当な取付によって生じた損害につきましては、当社はその責任を負いかねますので、ご装着の際はあらかじめご了解ください。

(株)ビートソニック〒470-0112 愛知県日進市藤枝町こうしん472-5
TEL(0561) 73-9000 FAX(0561) 74-5554［お客様相談窓口 (0561)75-1655］
URL : http://www.beatsonic.co.jp/　E-mail : hallo@beatsonic.co.jp

⚠取付作業を行う前のご注意

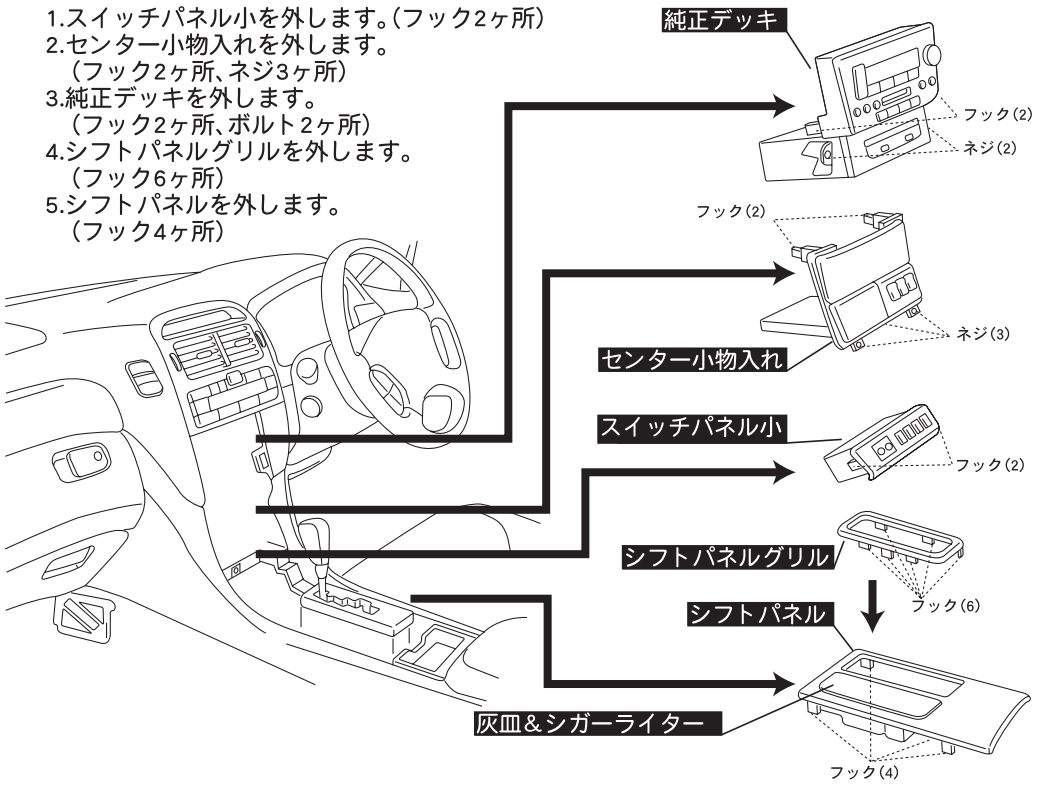


※ 配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外してください。
※ 車体の板金部近くを通るコードには、保護テープを巻いてください。
※ 取付後、ブレーキランプ、ヘッドライト、ウィンカー、ワイパーが正常に動作することを確認してください。

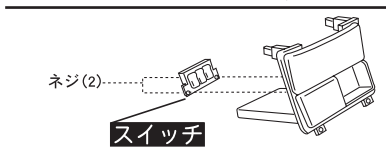
注意
※ 作業を行う前に必ず、純正デッキの動作確認を行ってから取付作業を開始して下さい。(純正デッキが正常に動作しない場合は、本機を取付けても正常に動作しません。)

①純正デッキの取り外し方法。

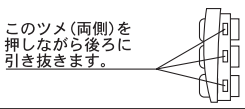
1.スイッチパネル小を外します。(フック2ヶ所)
2.センター小物入れを外します。
（フック2ヶ所、ネジ3ヶ所）
3.純正デッキを外します。
（フック2ヶ所、ボルト2ヶ所）
4.シフトパネルグリルを外します。
（フック6ヶ所）
5.シフトパネルを外します。
（フック4ヶ所）



センター小物入れのスイッチ取り外し方法。

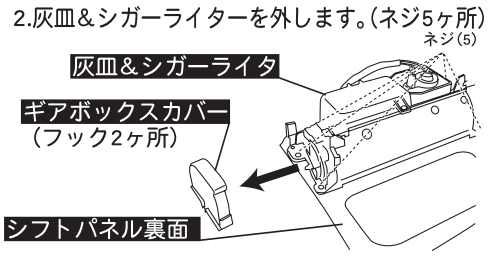


パネルからのスイッチ外し方。



灰皿＆シガーライターの取り外し方法。

1.ギアボックスカバーを外します。
2.灰皿＆シガーライターを外します。(ネジ5ヶ所)

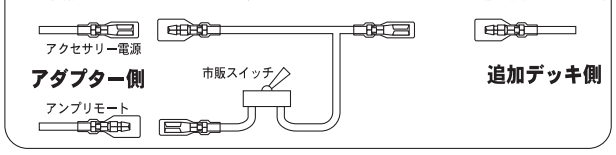


※2アンプリモート

メーカーにより表記方法が違います。
・アンプリモート・パワーコントロール
・P.CONT OUT・システムコントロール
・コントロール＋B・リモート・ＲＥＭＯ
・リモートオン　コード
※デッキ電源を入れると12Vになり、電源を切るとOVになる端子です。

追加デッキにアンプリモートに該当する端子が無い場合。

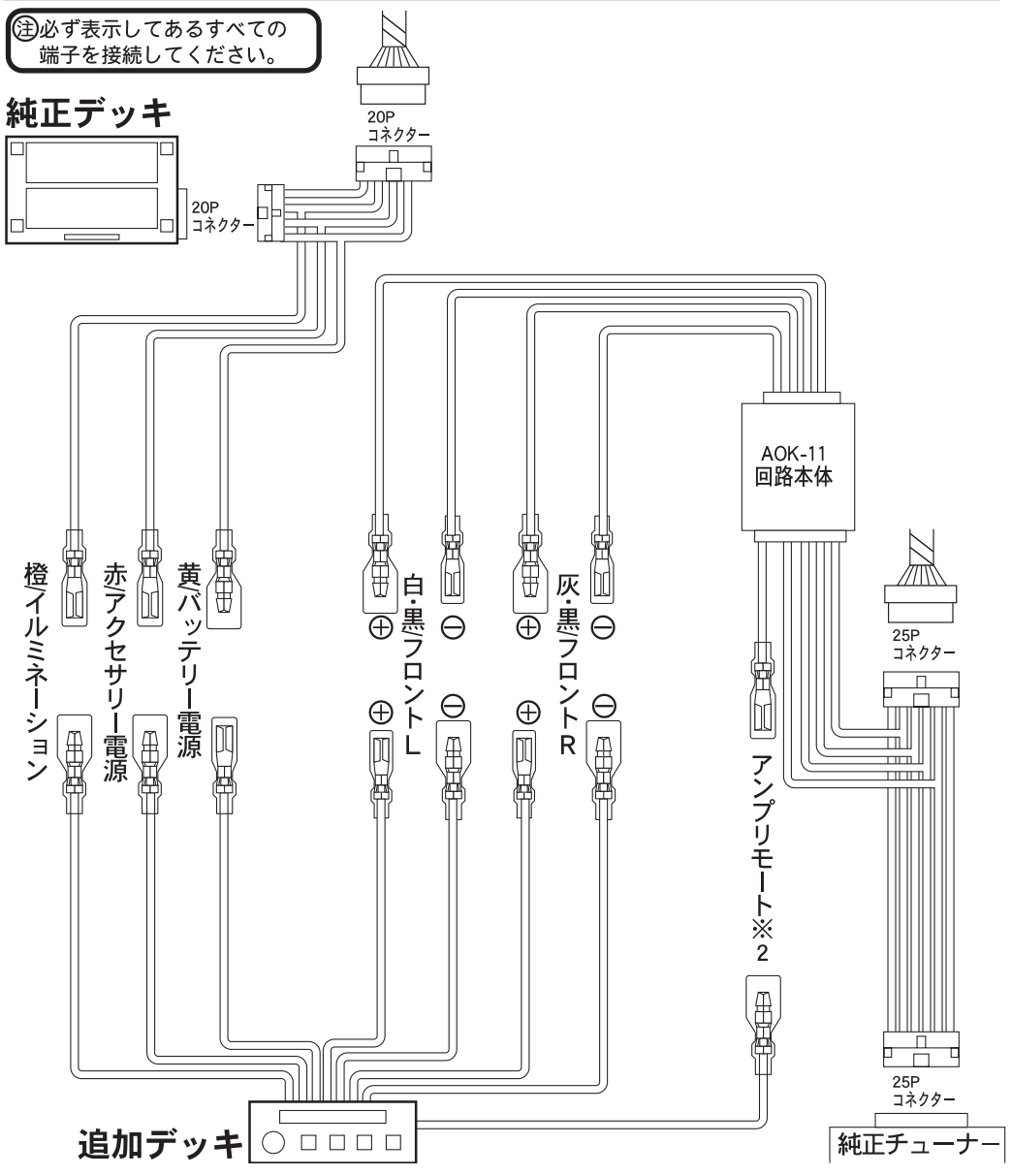
・アクセサリー電源を分岐し、スイッチを介しアダプターのアンプリモート端子に接続して下さい。
この接続方法では、追加デッキと純正オーディオはスイッチでの手動切換となります。



2-1コネクターの取付

※大電力を必要とするデッキを取り付けられる場合、説明書通りに結線を行うと純正電源の容量が不足し、ヒューズ切れや純正機器を故障させる可能性があります。
そのような場合にはバッテリー電源、及びアクセサリー電源を電流に余裕のある所から取るようにして下さい。
アダプターから出ている使用しないバッテリー電源、アクセサリー電源の先端は、絶縁テープを巻くなど他の物に接触しないようにして下さい。

注必ず表示してあるすべての端子を接続してください。

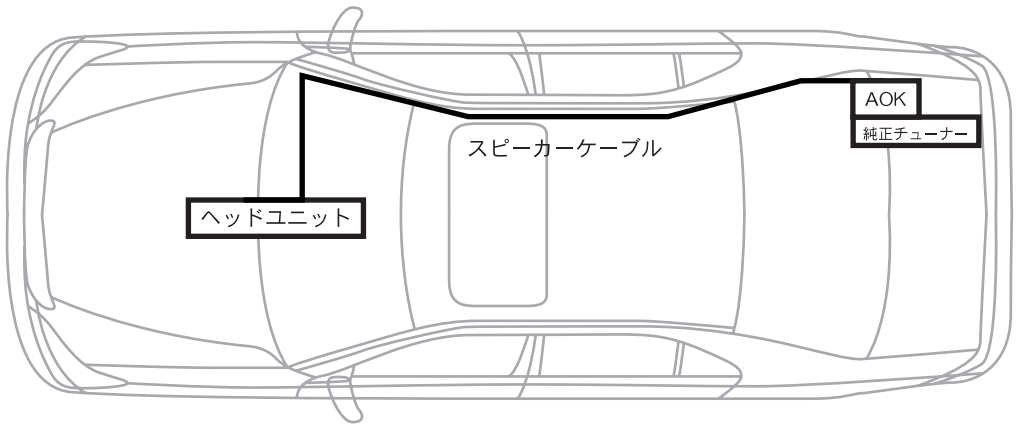


2-2コネクターの取付

純正チューナー位置、配線取回し例

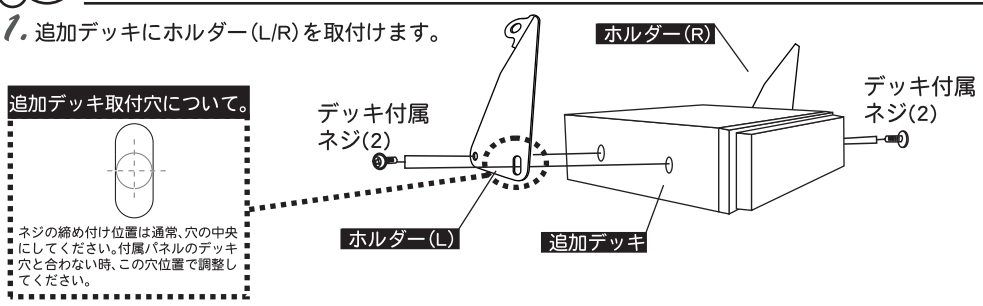
純正チューナーはトランク右下内張の中にあります。

付属スピーカーケーブル・アンプリモートケーブルはトランクルームから追加デッキの裏まで配線する必要があります。

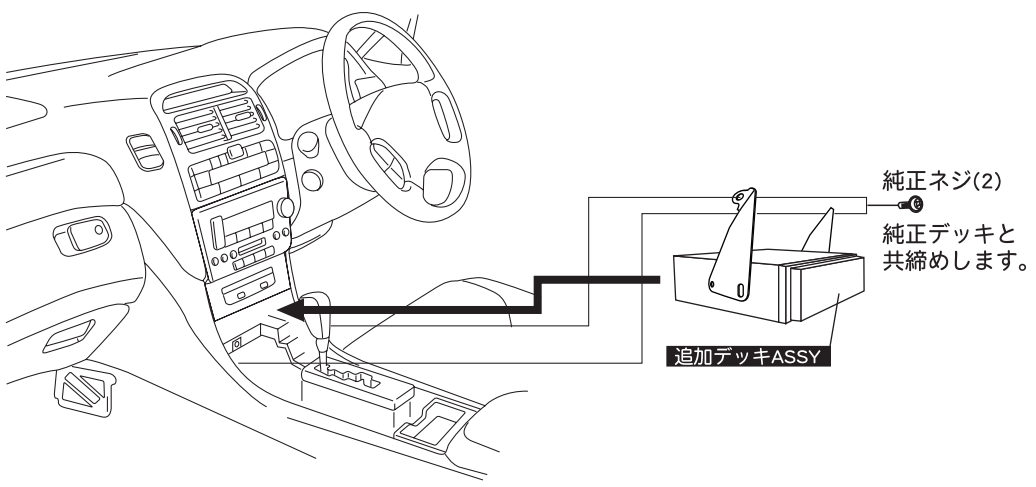


③追加オーディオの取付け

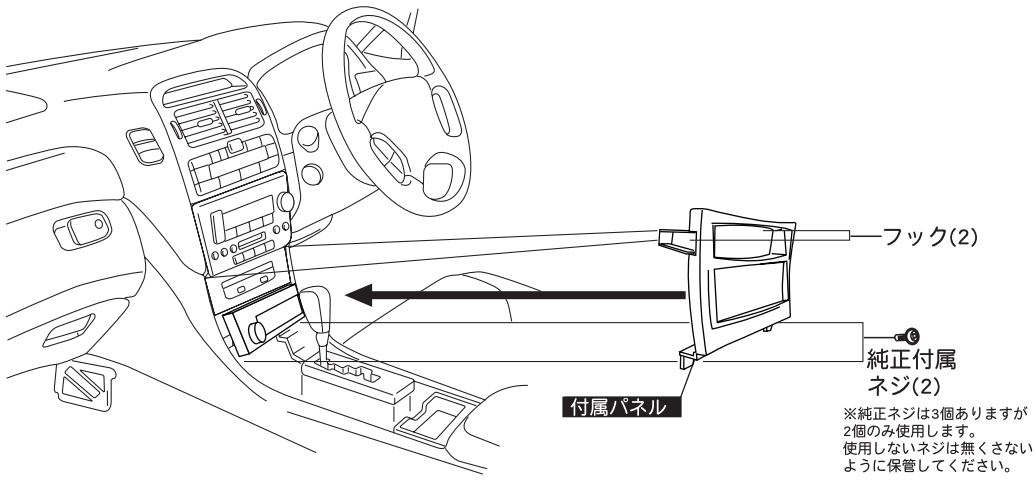
1. 追加デッキにホルダー(L/R)を取付けます。



2. 純正デッキを車両に組込み追加デッキASSYを車両に組込みます。



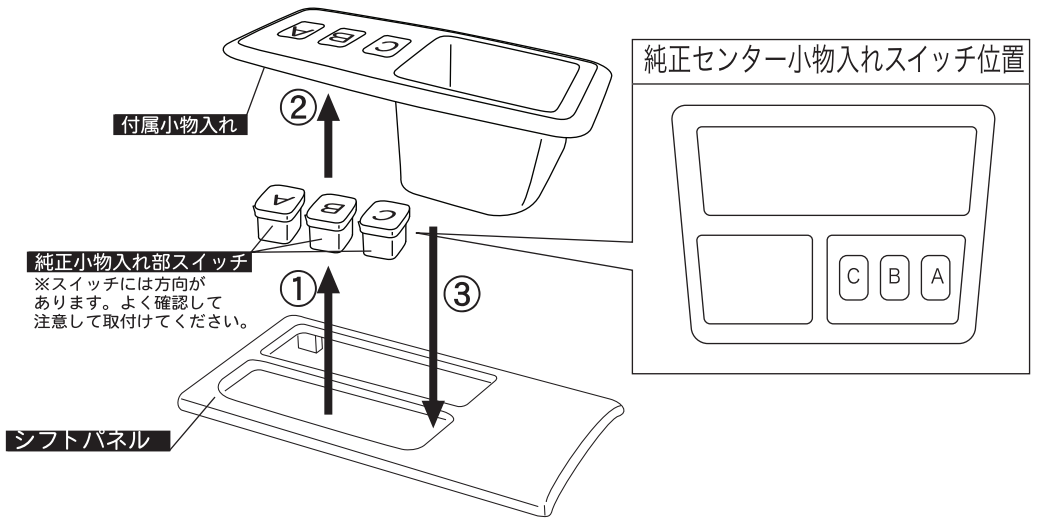
3. 付属パネルを車両にはめ込みます。



※純正ネジは3個ありますが
2個のみ使用します。
使用しないネジは無くさない
ように保管してください。

スイッチの無い車種は「**3**-4」の作業は必要ありません。
純正の「灰皿＆シガーライター」を取り外しの逆手順でそのまま取付けてください。

4. ①シフトパネルを車両側に固定後、[1]で取り外したスイッチに純正のカプラーを接続します。
②付属小物入れに[1]で取り外したスイッチを組込みます。
③付属小物入れ裏面についている両面テープの剥離紙をはがしシフトパネルに固定します。



④追加オーディオの動作確認

ご使用前に必ず行って下さい

・取り付けられるデッキやインダッシュモニターによっては、車のキーをＯＮにすると自動でフラップ動作やモニターが立ち上がるものがあります。この様なデッキやモニターをご使用される際には、自動での動作/立ち上がり機能を解除し、エンジン始動後、フラップやモニターが当たらない位置までシフトレバーを動かし、手動でモニターの立ち上げなどを行って下さい。

参考図 シフトレバーがNレンジ時の各クリアランス(カッコ内はPレンジ時)